

平成17年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成17年4月6日		記入者	内線	3136
部 名	都市部	課 名	開発審査課	課長名	大谷眞一
事務事業名	開発審査会				
予算上の事務事業名	開発審査会経費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		26140		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政 策 名	第6章 総合的、計画的な土地利用を進めます				
基本施策名	第1節 環境と調和し、地域の特色を生かした秩序ある土地利用の				事業開始年度
施 策 名	第4施策 土地利用の計画的誘導				平成15年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
都市計画法第78条					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 審議会・委員会・協議会 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
都市計画法第50条第1項に規定する不服申立てとしての審査請求に対する裁決と、その他都市計画法により、その権限に属させられた事項としての開発行為等の許可申請に対する議決を行う。				開発行為等許可申請者	
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
計6回の開発審査会が開催され、36件の案件が審議され承認された。					
6 関連・類似事業や他市の状況					
他の中核市においても、同様な手続が行われている。					
7 事業費の推移 [単位:千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事 業 費	0	607	437	839	839
一般財源	0	607	437	839	839
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	920	794	927	927
事業コスト合計(a)	0	1,527	1,231	1,766	1,766
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	開発審査会		対象名称(単位)	開発行為等申請数(件)	
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	0	96	35	118	118
対象数	0	16	36	15	15
単位あたり経費(円)		6,000	972	7,867	7,867
前年度比			0.16	8.09	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	審査件数	指標式と指標の説明		開発行為等審査件数	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	0.0	16.0	36.0		
目標	0.0	16.0	36.0	15.0	15.0
目標達成度		1.00	1.00		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	承認件数	指標式と指標の説明		開発行為等審査承認件数	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	0.0	16.0	36.0		
目標	0.0	16.0	36.0	15.0	15.0
目標達成度		100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		今後も、この法律に基づく審査会を行うよう努力してまいります。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			